

< 町会より >

「納涼会 大成功!!」

大井南浜町会

8月20日(日)、当町会の敬老会「高砂クラブ」の納涼会が、当町会員所有の「大山丸」にて開催されました。町会では毎年様々な企画を開催していました。

今回初めて屋形船での納涼会を企画したところ、地元においても「屋形船」に乗ったことがないという方が多く、27名の参加者があつと言う間に集まりました。

夕方4時30分に勝島運河から出航、東京湾お台場レインボーブリッジ付近に1時間程停泊し、美味しい料理に舌鼓をうちながらカラオケ三昧。美しい歌声、楽しい歌声の数々に船内は大いに盛り上がりました。歌の余韻に浸りつつ、船は隅田川河口を回り、2時間のクルーズを終えました。

今年の夏は、例年になく不順な天候続きでしたが、平均年齢75歳の皆さんのパワー

で、天気にも恵まれ、大いにリフレッシュできた一夜となりました。参加者最高齢85歳の細井会長は、「大山さんのご好意もあり、無事に皆さんに楽しんでもらうことが出来ました。大成功でした。」と話していました。

町会の中でも、活躍されている方も大勢いらっしゃる高砂クラブです。老若男女みんなで、町会の活動を益々盛り上げていきたいものです。(海老原)



高砂クラブの納涼会

2年に一度の夏祭—子ども神輿—

東大井林町会

今年は私たち東大井林町会にとって鮫洲の八幡神社の祭に参加する2年に一度の年に当たります。今年は8月11日(金)からの3日間が祭の本番です。

伝統にのっとりた^{みきしよ}神酒所づくりとともに私たちが力を入れたのは子ども神輿^{みこし}です。子ども神輿と言ってもかなりの重量があります。大井公園をはじめ急な坂道が多いコースで担ぎますので、実際は屈強な(?)大人がしっかりと支えなければ、安全確保はできません。

7月から入念な打ち合わせを重ねるうち、10名ほどのお父さんが参加してくださることになり、その結果3日間で3回神輿を出すことが出来ました。

最初、子どもたちは掛け声もなく、黙って担いでいましたが、祭礼会のお囃子やお

父さんたちの声掛けもあって「わっしょい! わっしょい!」と威勢の良い神輿になりました。うれしいことに毎回、途中から担ぐ子どもの数が増えてきて、大いに盛り上がりました。

子どもたちだけでなくお父さんたちも汗に濡れた顔を輝かせ、十分に楽しみ、発散していたように思います。

最近は楽しみが多様化したためか、神輿を担ぐ子どもが減ってきたという声を耳にしますが、地域の伝統行事として未来に繋げていきたいと思っています。(松井)



みんなで盛り上げた子ども神輿